



2025年6月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月12日

上場会社名 株式会社クロス・マーケティンググループ 上場取引所 東
 コード番号 3675 URL https://www.cm-group.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 五十嵐 幹
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 小野塚 浩二 (TEL) 03(6859)2259
 定時株主総会開催予定日 2025年9月25日 配当支払開始予定日 2025年9月30日
 有価証券報告書提出予定日 2025年9月24日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

1. 2025年6月期の連結業績(2024年7月1日~2025年6月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年6月期	28,897	10.4	2,523	36.8	2,400	25.5	1,356	13.7
2024年6月期	26,185	4.3	1,844	△5.5	1,912	1.7	1,193	18.5

(注) 包括利益 2025年6月期 1,260百万円(△1.9%) 2024年6月期 1,285百万円(15.8%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年6月期	71.47	—	18.0	14.5	8.7
2024年6月期	62.06	61.69	18.2	12.4	7.0

(参考) 持分法投資損益 2025年6月期 22百万円 2024年6月期 24百万円

(注) 2025年6月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年6月期	16,421	7,987	48.6	414.68
2024年6月期	16,630	7,082	42.6	367.19

(参考) 自己資本 2025年6月期 7,983百万円 2024年6月期 7,080百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年6月期	1,956	△480	△1,144	7,634
2024年6月期	1,571	△1,244	451	7,377

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額(合計)	配当性向(連結)	純資産配当率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年6月期	—	6.50	—	6.50	13.00	251	20.9	3.8
2025年6月期	—	7.00	—	7.00	14.00	267	19.6	3.6
2026年6月期(予想)	—	7.50	—	7.50	15.00	—	—	—

3. 2026年6月期の連結業績予想(2025年7月1日~2026年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,000	10.7	2,800	11.0	2,700	12.5	1,550	14.3	81.69

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 - 社(社名) - 、除外 - 社(社名) -

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年6月期	19,970,464株	2024年6月期	19,970,464株
2025年6月期	718,401株	2024年6月期	687,401株
2025年6月期	18,974,610株	2024年6月期	19,222,874株

(参考) 個別業績の概要

1. 2025年6月期の個別業績(2024年7月1日~2025年6月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年6月期	3,958	2.4	1,110	△14.7	871	△29.0	429	△67.3
2024年6月期	3,865	35.2	1,302	109.0	1,227	90.0	1,313	245.6

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年6月期	22.61	-
2024年6月期	68.29	67.88

(注) 2025年6月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年6月期	9,082	4,373	48.2	227.15
2024年6月期	9,478	4,296	45.3	222.68

(参考) 自己資本 2025年6月期 4,373百万円 2024年6月期 4,294百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における業績見通し等の将来に関する情報は、現時点で入手可能な情報をもとに、当社が合理的であると判断した前提に基づいたものであり、その実現を約束するものではありません。業績見通し等将来に関する情報は、国内外における多くの不確実な要因の影響を受け、予想とは大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	13
(表示方法の変更)	13
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	19
(重要な後発事象)	20

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における日本経済は、雇用・所得環境が改善するなか、内需拡大・インバウンド消費増加などにより、緩やかな回復が進みました。一方で、中国経済の成長鈍化、米国通商政策の世界経済への影響懸念、物価高による個人消費の低迷等は国内外で多様な業種に広がる当社顧客企業の収益環境に影を落としており、依然として先行き不透明な状況が継続しました。

当社グループの事業領域であるデジタルマーケティング市場及びマーケティングリサーチ市場は、顧客企業によるDX（デジタルトランスフォーメーション）への旺盛な投資を背景に堅調となっており、今後も中期的な成長が予想されます。一方で、消費者の購買行動は多様化が加速しており、これに対応した消費者ニーズ調査手法の革新やプロモーション手段の進化が求められるなど、競争環境の激化が想定されます。

こうした経営環境の下、当社グループは持続的な成長を実現するため、中期経営計画「DX Action 2024」の指針である「マーケティングDXパートナー」の実践へ向けた様々な取り組みを通じて、ビジネスモデルの進化とサービス対応領域の拡大を推進しました。

この結果、当連結会計年度における売上高は28,897百万円（前年同期比10.4%増）、営業利益は2,523百万円（同36.8%増）、経常利益は2,400百万円（同25.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,356百万円（同13.7%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(デジタルマーケティング事業)

デジタルマーケティング事業では、国内のグループ各社がデジタル領域に軸足を置き、販促支援メディアの運営、プロモーション・マーケティング支援、システムの受託開発及び保守・運用、人材供給等、DX（デジタルトランスフォーメーション）に関わる総合的なマーケティングソリューションを提供しております。

同事業の外部顧客に対する売上高は12,521百万円（前年同期比17.4%増）となりました。その主因は、インフルエンサーマーケティングやIPプロモーション等の高成長事業領域がけん引したことや、株式会社クリエイティブリソースインスティテュートを前連結会計年度中に新規連結を開始したことに伴う事業拡大効果、などによるものです。

同事業のセグメント利益（営業利益）は900百万円（同38.1%増）となりました。これは、売上高増加による売上総利益の増加によるものです。

(データマーケティング事業)

データマーケティング事業では、国内外のグループ各社において、マーケティングリサーチにおけるオンライン・オフラインでのデータ収集を中心にサービスを提供しております。

同事業の外部顧客に対する売上高は9,914百万円（前年同期比12.5%増）となりました。これは、1）株式会社クロス・マーケティングを中心とする国内事業会社は、不透明な経済情勢中でもお客様企業のリサーチ需要は底堅く、主力のオンラインリサーチの好調により増収、2）海外事業を行うKadenceグループにおいて、主力の北米拠点でのリサーチ需要が回復し大幅に増収、等によるものです。

同事業のセグメント利益（営業利益）は2,987百万円（同34.4%増）となりました。その主因は、売上高増加に伴う売上総利益の増加によるものです。

(インサイト事業)

インサイト事業では、国内外のグループ各社において、各種マーケティングデータの複合的な分析、消費者インサイトの発掘、レポート作成などを通じ、お客様企業のマーケティング戦略における意思決定への支援を行っております。

同事業の外部顧客に対する売上高は6,461百万円（前年同期比3.7%減）となりました。これは、1）株式会社クロス・マーケティングを中心とする国内事業会社において、オフライン調査等のリサーチ需要は底堅く推移したものの、医療・ヘルスケア領域が軟調に推移したことで小幅な増収にとどまった、2）Kadenceグループの海外事業会社において、英国拠点におけるリサーチが好調だった一方、インドネシアやシンガポール拠点などが苦戦して減収となった、等によるものです。

同事業のセグメント利益（営業利益）は836百万円（同13.5%減）となりました。その主因は、売上高減少に伴う売上総利益の減少によるものです。

（2）当期の財政状態の概況

（資産）

当連結会計年度末の財政状態は、資産については、流動資産が12,870百万円（前連結会計年度末比113百万円増）となりました。主な項目としては、現金及び預金7,634百万円、売掛金3,676百万円となっております。固定資産は3,551百万円（同321百万円減）となりました。主な項目としては、ソフトウェア488百万円、のれん1,176百万円、投資その他の資産のその他に含まれる敷金693百万円となっております。その結果、総資産は16,421百万円（同209百万円減）となりました。

（負債）

負債については、流動負債が5,417百万円（前連結会計年度末比451百万円減）となりました。主な項目としては、買掛金1,228百万円、1年内返済予定の長期借入金1,097百万円、短期借入金486百万円となっております。固定負債は3,017百万円（同662百万円減）となりました。主な項目としては、長期借入金2,666百万円となっております。その結果、負債は8,434百万円（同1,113百万円減）となりました。

（純資産）

純資産は7,987百万円（前連結会計年度末比905百万円増）となりました。主な項目としては利益剰余金が7,372百万円となっております。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は7,634百万円（前連結会計年度末比257百万円増）となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における営業活動の結果増加した資金は、1,956百万円となりました。主な要因は、法人税等の支払額867百万円などの減少要因があった一方で、税金等調整前当期純利益2,338百万円の計上、減価償却費350百万円の計上、のれん償却額257百万円の計上などによる増加要因があったことによります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における投資活動の結果減少した資金は、480百万円となりました。主な要因は、有形・無形固定資産の取得による支出245百万円、事業譲受による支出120百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出78百万円などの減少要因があったことによります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度における財務活動の結果減少した資金は、1,144百万円となりました。主な要因は、長期借入金の返済による支出1,154百万円、自己株式の取得による支出373百万円、配当金の支払額257百万円などの減少要因があった一方で、長期借入れによる収入400百万円の増加要因があったことによります。

(4) 今後の見通し

2026年6月期の通期連結業績は、下表のとおり計画しております。なお、売上高の内訳として表示したデジタルマーケティング事業及びリサーチ・インサイト事業は、2026年6月期からの新しい事業セグメント区分であります。詳しくは本日（2025年8月12日）公表の「事業セグメントの変更についてのお知らせ」をご参照ください。

	2026年6月期 通期連結業績予想	前期比伸び率
売上高	320.0億円	+10.7%
デジタルマーケティング事業	148.0億円	+18.2%
リサーチ・インサイト事業	172.0億円	+5.0%
営業利益	28.0億円	+11.0%
経常利益	27.0億円	+12.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	15.5億円	+14.3%

※ この決算短信における業績見通し等の将来に関する情報は、現時点で入手可能な情報をもとに、当社が合理的であると判断した前提に基づいたものであり、その実現を約束するものではありません。業績見通し等将来に関する情報は、国内外における多くの不確実な要因の影響を受け、予想とは大きく異なる可能性があります。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性および企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当連結会計年度 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,376,961	7,634,108
受取手形	267,173	41,110
売掛金	3,564,024	3,675,913
契約資産	17,536	37,570
仕掛品	623,206	584,349
その他	949,899	922,299
貸倒引当金	△41,292	△25,202
流動資産合計	12,757,506	12,870,147
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	204,997	144,215
工具、器具及び備品（純額）	60,222	59,639
その他（純額）	5,403	4,343
有形固定資産合計	270,622	208,198
無形固定資産		
ソフトウェア	547,867	487,583
のれん	1,233,277	1,175,729
その他	72,705	63,206
無形固定資産合計	1,853,849	1,726,518
投資その他の資産		
投資有価証券	371,784	370,854
関係会社株式	97,911	120,045
繰延税金資産	422,571	321,971
その他	855,517	803,484
投資その他の資産合計	1,747,784	1,616,355
固定資産合計	3,872,255	3,551,071
資産合計	16,629,761	16,421,218

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当連結会計年度 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,233,724	1,228,457
短期借入金	472,587	485,793
1年内返済予定の長期借入金	1,153,620	1,097,054
未払法人税等	558,062	495,075
賞与引当金	419,364	447,935
資産除去債務	46,958	—
その他	1,984,144	1,662,833
流動負債合計	5,868,458	5,417,147
固定負債		
長期借入金	3,352,252	2,666,348
役員退職慰労引当金	105,569	96,926
資産除去債務	116,030	107,482
その他	105,369	146,409
固定負債合計	3,679,219	3,017,164
負債合計	9,547,677	8,434,311
純資産の部		
株主資本		
資本金	646,709	646,709
資本剰余金	540,079	468,362
利益剰余金	6,273,212	7,371,945
自己株式	△422,958	△454,474
株主資本合計	7,037,042	8,032,542
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26,168	29,710
為替換算調整勘定	17,274	△78,838
その他の包括利益累計額合計	43,442	△49,128
新株予約権	1,600	—
非支配株主持分	—	3,492
純資産合計	7,082,084	7,986,906
負債純資産合計	16,629,761	16,421,218

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
売上高	26,184,528	28,896,589
売上原価	15,958,713	17,824,134
売上総利益	10,225,815	11,072,455
販売費及び一般管理費	8,381,704	8,549,505
営業利益	1,844,111	2,522,950
営業外収益		
受取利息及び配当金	5,129	6,330
持分法による投資利益	24,395	22,134
為替差益	19,906	—
解約返戻金	—	8,000
その他	97,068	20,098
営業外収益合計	146,498	56,563
営業外費用		
支払利息	52,135	76,508
投資事業組合運用損	10,998	10,839
為替差損	—	73,655
その他	15,092	18,246
営業外費用合計	78,226	179,248
経常利益	1,912,384	2,400,265
特別利益		
事業譲渡益	—	7,990
関係会社株式売却益	210,000	—
子会社清算益	47,838	—
特別利益合計	257,838	7,990
特別損失		
固定資産除却損	113,543	15,036
投資有価証券評価損	73,609	34,624
減損損失	49,709	20,891
特別損失合計	236,861	70,550
税金等調整前当期純利益	1,933,361	2,337,705
法人税、住民税及び事業税	846,191	886,161
法人税等調整額	△107,453	95,506
法人税等合計	738,738	981,667
当期純利益	1,194,624	1,356,038
非支配株主に帰属する当期純利益	1,633	—
親会社株主に帰属する当期純利益	1,192,991	1,356,038

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
当期純利益	1,194,624	1,356,038
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	22,887	3,542
為替換算調整勘定	67,020	△99,865
その他の包括利益合計	89,907	△96,323
包括利益	1,284,531	1,259,715
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,287,788	1,259,273
非支配株主に係る包括利益	△3,257	442

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	646,709	569,203	5,320,692	△482,763	6,053,841
当期変動額					
剰余金の配当			△240,471		△240,471
親会社株主に帰属する当期純利益			1,192,991		1,192,991
自己株式の取得				△52,992	△52,992
自己株式の処分					—
株式交換による増減		△29,123		112,797	83,673
連結子会社の増資による持分の増減					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△29,123	952,520	59,805	983,201
当期末残高	646,709	540,079	6,273,212	△422,958	7,037,042

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計			
当期首残高	3,281	△54,636	△51,355	1,600	84,686	6,088,772
当期変動額						
剰余金の配当						△240,471
親会社株主に帰属する当期純利益						1,192,991
自己株式の取得						△52,992
自己株式の処分						—
株式交換による増減						83,673
連結子会社の増資による持分の増減						—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	22,887	71,910	94,797	—	△84,686	10,111
当期変動額合計	22,887	71,910	94,797	—	△84,686	993,312
当期末残高	26,168	17,274	43,442	1,600	—	7,082,084

当連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	646,709	540,079	6,273,212	△422,958	7,037,042
当期変動額					
剰余金の配当			△257,305		△257,305
親会社株主に帰属する当期純利益			1,356,038		1,356,038
自己株式の取得				△372,311	△372,311
自己株式の処分		△64,472		340,795	276,323
株式交換による増減					—
連結子会社の増資による持分の増減		△7,245			△7,245
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△71,718	1,098,733	△31,515	995,500
当期末残高	646,709	468,362	7,371,945	△454,474	8,032,542

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計			
当期首残高	26,168	17,274	43,442	1,600	—	7,082,084
当期変動額						
剰余金の配当						△257,305
親会社株主に帰属する当期純利益						1,356,038
自己株式の取得						△372,311
自己株式の処分						276,323
株式交換による増減						—
連結子会社の増資による持分の増減						△7,245
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	3,542	△96,112	△92,569	△1,600	3,492	△90,678
当期変動額合計	3,542	△96,112	△92,569	△1,600	3,492	904,823
当期末残高	29,710	△78,838	△49,128	—	3,492	7,986,906

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,933,361	2,337,705
減価償却費	367,780	350,791
減損損失	49,709	20,891
関係会社株式売却損益 (△は益)	△210,000	—
子会社清算益	△47,838	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	73,609	34,624
固定資産除却損	113,543	15,036
のれん償却額	224,666	257,277
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2,836	△14,720
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△105,718	29,779
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	—	△8,643
株式報酬費用	66,620	40,019
受取利息及び受取配当金	△5,129	△6,330
補助金収入	△53,726	△2,138
支払利息	52,135	76,508
為替差損益 (△は益)	△29,096	△898
持分法による投資損益 (△は益)	△24,395	△22,134
売上債権の増減額 (△は増加)	△710,769	189,226
棚卸資産の増減額 (△は増加)	88,396	34,067
仕入債務の増減額 (△は減少)	93,753	△64,139
その他	592,202	△368,850
小計	2,471,939	2,898,070
利息及び配当金の受取額	4,519	6,135
利息の支払額	△53,653	△81,285
助成金の受取額	53,726	2,138
和解金の支払額	△1,774	△2,060
法人税等の支払額	△903,785	△867,030
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,570,971	1,955,968

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△21,531	△56,276
無形固定資産の取得による支出	△223,899	△188,346
投資有価証券の取得による支出	△109,673	△32,900
投資有価証券の売却による収入	54,373	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△905,039	△77,561
関係会社株式の売却による収入	210,000	—
事業譲渡による収入	—	7,990
事業譲受による支出	—	△120,000
資産除去債務の履行による支出	—	△56,914
貸付金の回収による収入	9,868	13,585
貸付けによる支出	△12,441	△24,134
敷金の回収による収入	18,306	204,626
敷金の差入による支出	△260,268	△143,481
その他	△3,600	△6,139
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,243,905	△479,549
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	52,399	63,735
長期借入れによる収入	1,700,000	400,000
長期借入金の返済による支出	△1,007,949	△1,153,620
自己株式の取得による支出	△53,098	△373,055
新株予約権の行使による収入	—	175,600
配当金の支払額	△240,227	△256,629
財務活動によるキャッシュ・フロー	451,126	△1,143,970
現金及び現金同等物に係る換算差額	120,948	△75,302
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	899,141	257,147
現金及び現金同等物の期首残高	6,477,820	7,376,961
現金及び現金同等物の期末残高	7,376,961	7,634,108

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

(連結の範囲又は持分法適用の範囲に関する事項)

当連結会計年度において、新たに株式を取得したことによりCoun株式会社を連結子会社としております。

(表示方法の変更)

(連結損益計算書関係)

前連結会計年度において、独立掲記しておりました「営業外収益」の「補助金収入」は、営業外収益の総額の100分の10以下となったため、当連結会計年度より「その他」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外収益」に表示していた「補助金収入」53,726千円、「その他」43,342千円は、「その他」97,068千円として組み替えております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、「データマーケティング事業」によるあらゆるデータの分析、並びに「インサイト事業」による“生活者理解”、“WHYの解明”を通じて、「デジタルマーケティング事業」による顧客のマーケティングソリューションの実践を支援及びデジタル化によるマーケティングプロセスの変革を支援し、顧客のビジネスを成功に導くパートナーとして事業を行っております。

従いまして、当社グループはそれぞれの事業規模を勘案し「デジタルマーケティング事業」、「データマーケティング事業」及び「インサイト事業」の3つを報告セグメントとしております。「デジタルマーケティング事業」は、主に国内のグループ各社が、デジタル領域に軸足を置き、販促支援メディアの運営、プロモーション・マーケティング支援、システムの受託開発及び保守・運用、人材供給等、DX（デジタルトランスフォーメーション）に関わる総合的なITソリューションを提供しております。「データマーケティング事業」は、国内外のグループ各社において、マーケティングリサーチにおけるオンライン・オフラインでのデータ収集を中心にサービスを提供しております。

「インサイト事業」は、国内外のグループ各社において、各種マーケティングデータの複合的な分析、消費者インサイトの発掘、レポート作成などを通じ、お客様企業のマーケティング戦略における意思決定への支援を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

なお、セグメント間の内部売上高及び振替高は、市場価格を勘案して一般取引条件と同様に決定しております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	合計
	デジタルマーケティング事業	データマーケティング事業	インサイト事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	10,662,810	8,814,378	6,707,340	26,184,528	—	26,184,528
セグメント間の内部売上高又は振替高	532,294	939,414	81,375	1,553,083	△1,553,083	—
計	11,195,104	9,753,792	6,788,715	27,737,611	△1,553,083	26,184,528
セグメント利益	652,038	2,222,115	966,308	3,840,461	△1,996,350	1,844,111
セグメント資産	7,165,185	4,639,995	3,435,497	15,240,676	1,389,085	16,629,761
その他の項目						
減価償却費	138,070	85,319	17,831	241,220	126,560	367,780
のれんの償却額	224,666	—	—	224,666	—	224,666
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	130,895	74,882	2,112	207,889	52,246	260,134

(注) 1 セグメント利益の「調整額」△1,996,350千円は、セグメント間取引消去△8,380千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用等△1,987,970千円が含まれております。全社費用等は、報告セグメントに帰属しない全社共通費用等であり、その主なものは管理部門に係る費用であります。

2 セグメント資産の「調整額」1,389,085千円は、セグメント間取引消去△2,378,568千円及び各報告セグメントに配分していない全社資産3,767,653千円が含まれております。全社資産は、報告セグメントに帰属しない全社共通の資産であり、その主なものは管理部門に係る資産であります。

3 減価償却費の「調整額」の区分は、報告セグメントに帰属しない管理部門に係る資産等の償却費であります。

4 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の「調整額」の区分は、報告セグメントに帰属しない管理部門に係る資産等の増加額であります。

5 セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額	合計
	デジタルマーケティング事業	データマーケティング事業	インサイト事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,520,731	9,914,392	6,461,466	28,896,589	—	28,896,589
セグメント間の内部売上高又は振替高	753,323	874,966	62,451	1,690,740	△1,690,740	—
計	13,274,054	10,789,358	6,523,917	30,587,329	△1,690,740	28,896,589
セグメント利益	900,344	2,987,026	835,619	4,722,989	△2,200,038	2,522,950
セグメント資産	7,029,267	5,479,759	3,340,617	15,849,643	571,575	16,421,218
その他の項目						
減価償却費	179,918	25,065	15,721	220,703	130,087	350,791
のれんの償却額	257,277	—	—	257,277	—	257,277
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	62,068	78,305	4,750	145,123	99,499	244,622

- (注) 1 セグメント利益の「調整額」△2,200,038千円は、セグメント間取引消去△7,493千円及び各報告セグメントに配分していない全社費用等△2,192,545千円が含まれております。全社費用等は、報告セグメントに帰属しない全社共通費用等であり、その主なものは管理部門に係る費用であります。
- 2 セグメント資産の「調整額」571,575千円は、セグメント間取引消去△2,815,784千円及び各報告セグメントに配分していない全社資産3,387,359千円が含まれております。全社資産は、報告セグメントに帰属しない全社共通の資産であり、その主なものは管理部門に係る資産であります。
- 3 減価償却費の「調整額」の区分は、報告セグメントに帰属しない管理部門に係る資産等の償却費であります。
- 4 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の「調整額」の区分は、報告セグメントに帰属しない管理部門に係る資産等の増加額であります。
- 5 セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

【関連情報】

前連結会計年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

有形固定資産

(単位：千円)

日本	アジア	その他	合計
255,111	15,059	452	270,622

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

有形固定資産

(単位：千円)

日本	アジア	その他	合計
203,407	3,982	809	208,198

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	合計
	デジタルマーケティング事業	データマーケティング事業	インサイト事業	計		
減損損失	49,709	—	—	49,709	—	49,709

当連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	合計
	デジタルマーケティング事業	データマーケティング事業	インサイト事業	計		
減損損失	16,314	4,577	—	20,891	—	20,891

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	合計
	デジタルマーケティング事業	データマーケティング事業	インサイト事業	計		
当期末残高	1,233,277	—	—	1,233,277	—	1,233,277

(注) のれんの償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	合計
	デジタルマーケティング事業	データマーケティング事業	インサイト事業	計		
当期末残高	1,175,729	—	—	1,175,729	—	1,175,729

(注) のれんの償却額に関しては、セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
1株当たり純資産額	367.19 円	414.68 円
1株当たり当期純利益金額	62.06 円	71.47 円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額	61.69 円	— 円

(注) 1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2024年6月30日)	当連結会計年度 (2025年6月30日)
連結貸借対照表の純資産の部の合計額 (千円)	7,082,084	7,986,906
普通株式に係る純資産額(千円)	7,080,484	7,983,415
差額の主な内訳(千円)		
新株予約権	1,600	—
非支配株主持分	—	3,492
普通株式の発行済株式数(千株)	19,970	19,970
普通株式の自己株式数(千株)	687	718
1株当たり純資産額の算定に用いられた 普通株式の数(千株)	19,283	19,252

2. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)	当連結会計年度 (自 2024年7月1日 至 2025年6月30日)
(1) 1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,192,991	1,356,038
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益(千円)	1,192,991	1,356,038
普通株式の期中平均株式数(千株)	19,223	18,975
(2) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 金額		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数(千株)	115	—
(うち新株予約権(千株))	(115)	(—)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後 1株当たり当期純利益金額の算定に含めな かった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。